

木屋瀬はのどかな田園風景が広がり

古くから長崎街道の宿場町として栄えてきたまちです

木屋瀬校区社会福祉協議会も昭和31年に設立され

市内で最も歴史があります

これまで地域の伝統を守り、人やまちを育んできました

そして、これからもずっと

「木屋瀬」に暮らしてよかったと思えるまちに

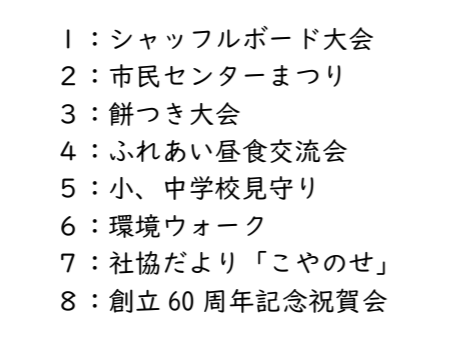
KOYANOSE 2023

木屋瀬校区 第一次

概要版

ふくしのまちづくり計画

みんなが安心して暮らせる
支え合いのまちづくり
～安心と安全 健康とやすらぎの
まちづくり 木屋瀬～



お問合せ 木屋瀬校区社会福祉協議会

〒807-1266 北九州市八幡西区木屋瀬東 1-12-1
木屋瀬市民センター内

TEL 093-617-1127 FAX 093-617-1127



2027

基本理念

みんなが安心して暮らせる 支え合いのまちづくり

～安心と安全 健康とやすらぎのまちづくり 木屋瀬～

木屋瀬校区では、地域共生社会の実現に向けて、子どもから高齢者まで、障害のあるなしに関わらず、誰もが住み慣れたところで安心して生活できるまちにしたいと願い、2023年から2027年までの5カ年に行う基本目標と取組みを定めました。

◆ 4つの基本目標と29の取組み ◆

基本目標	災害につよい まちにしよう	学んだことを 地域で活かそう	集いの場を活用して きずなを深めよう	ふれあいネットワーク活動の 再構築と生活安全パトロール の組織的運営をすすめよう
方向性	災害のない平時の時から地域住民に防災意識をもってもらい、災害時にも地域団体や関係機関等が連携して避難訓練や防災に関する講座、緊急時の連絡体制や防災担当の確立、ご自身・家族だけでは避難することが難しい方などの支援をすることで、災害時の被害を防いだり減らす活動・体制づくりを行います。	木屋瀬校区では歴史ある「木屋瀬」というブランドを活かした学びの場や交流の場があり、属性を問わず子どもから高齢者まで誰もが気軽に参加できる活動・行事があります。自分の特技ややりたい事を楽しみながら地域で活かし、次世代へ伝承していけるような広報・啓発にも努めます。	歩いて行けるような身近な場所に集いの場を増やし、参加した人がそこで生きがいややりがいを見つけることで、孤立防止や健康寿命を延ばし人と人とのつながりが感じられるような活動を行います。	社協では、支援を必要としている人を見守り、支え合う活動「ふれあいネットワーク活動」を行っています。社会情勢等の変化に合わせた生活課題にも対応できるよう、社協の見守り体制を再構築し、民生委員児童委員協議会やその他の地域団体とも関係を強化し、さまざまな側面から地域を見守ることができ体制づくりを行います。
主な取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・防災体制づくり<重点実施項目> ・防災訓練（自治） ・危険箇所確認（安P） ・避難救命講座（市セ） ・防災講座（市セ） 	<ul style="list-style-type: none"> 【三世代交流】 ・ラジオ体操（ま） ・環境ウォーク（ま・社） ・餅つき大会（ま・民・育・社） ・市民センターまつり（ま・市セ） ・清掃活動（老） 【生涯学習】 ・健康講演会（ま・社） ・マスターズ（自主） ・家庭教育学級（P・市セ） ・市民センター各種クラブ（市セ） ・社協だより「こやのせ」の発行（社） 	<ul style="list-style-type: none"> 【健康・交流】 ・木屋瀬もやいサロン [6カ所]（社） ・ふれあい昼食交流会（社） ・シャッフルボード大会（ま） ・GG会（グラウンドゴルフ）（自主） ・木歩会（社） 【子育て】 ・“この指と～まれ”（市セ） ・生き生き子ども講座（市セ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいネットワーク活動 　　<見守り・話し合い・助け合い>（社） ・見守り体制の見直し（社） ・生活安全パトロール（中・育・安P） ・小、中学校見守り（安P・育・P） ・空き家調査（自治） ・青パト巡回（安P） ・防犯講座（交）

凡例 (社)社協 (ま)まち協 (自主)自主活動 (老)老人会 (自治)自治区会 (小)木屋瀬小学校 (中)木屋瀬中学校 (市セ)市民センター (安P)生活安全パトロール (育)青少年育成会 (P)PTA (民)民児協 (交)木屋瀬交番

目標を達成するために特に力を入れて取組みます

重点実施項目 防災体制づくり

---抱える問題点---

木屋瀬校区の西側には遠賀川が流れ、豪雨等による水害のおそれがあります。水害だけでなく様々な災害に備え、自治区会をはじめ関係団体が対応策を講じていますが、各団体の役割分担や連携が明確にされておらず、いざという時の防災体制づくりを強化して行きたいと考えています。

---解決のために取り組むこと---

- ・防災会の総会を立ち上げます
- ・防災マニュアルを作成し、共助のしくみを明確にします
- ・住民の防災の意識を高めます